別記様式第三十一（その11）を次のように改める。

別記様式第32　　住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その２）

☆音声警報装置・音響装置（補助音響装置を含む。）	外形				
	取付状態				
	音声警報等				
	鳴動方式				
※蓄積機能					
☆戸外表示器	外形				
	作動表示灯				
	通電表示灯				
	音声警報装置の鳴動状況				
関係者等へ報知する装置					
機器点検（共同住宅用非常警報設備）					
非常電源（内蔵型）	外形				
	表示				
	端子電圧	V			
	切替装置				
	充電装置				
	結線接続				
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況			
	操作部・複合装置	外形			
		表示			
		電源表示灯			
		スイッチ類			
		ヒューズ類	A		
		継電器			
		表示灯			
		結線接続			
		接地			
		予備品等			

備考　１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
２　種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
３　判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
４　選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
５　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
６　自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
７　票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。
８　票中☆印の欄は、（その４）に住戸等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第三十三の次に次の１様式を加える。

別記様式第34　　（その１）

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票

名称			防火管理者		㊞
所在			立会者		㊞
点検種別	機器・総合	点検年月日	年　月　日～　年　月　日		
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名　TEL		
	氏名　㊞		住所		
点検設備名	受信機	製造者名			
		型式等			

点検項目			点検結果 種別・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容
機器点検						
予備電源（内蔵型）・非常電源	外形					
	表示					
	※端子電圧		V			
	※切替装置					
	※充電装置					
	※結線接続					
受信機・中継器	周囲の状況					
	外形					
	表示					
	警戒区域の表示装置					
	電圧計		V			
	スイッチ類					
	ヒューズ類		A			
	※継電器					
	表示灯					
	通話装置					
	※結線接続					
	接地					
	附属装置					
	※火災表示等	蓄積式				
		アナログ式				
		二信号式				
		その他				
	※注意表示					
	回路導通					
	設定表示温度等					
	感知器作動等の表示					
	予備品等					

備考　１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
２　種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
３　判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
４　選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
５　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
６　票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。